



名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
第12回次世代自動車公開シンポジウム
「人間特性に関わる次世代自動車研究」のご案内

名古屋大学では、環境への負担が少なく、安全かつ安心な交通手段及びシステム（グリーンモビリティ）に関する世界的研究拠点の形成を目指し、平成23年7月より、学内共同教育研究施設として「名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター」を設立し、産学官連携及び国際連携のもと、革新的技術を創出するための研究開発の促進、研究者の人材育成を進めております。

その取り組みの成果の一つとして、今回は、グリーンモビリティにおけるキーテクノロジーである、カーロボティクスとヒューマンファクターをキーワードに次世代のカーロボティクス・運転支援技術の可能性と未来について講演頂きます。

記

1. 日時 平成25年8月27日（火）13:30～17:15
2. 場所 名古屋大学 野依記念学術交流館 2階 カンファレンスホール（名古屋市千種区不老町）
3. 主催 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
4. 共催 公益社団法人自動車技術会 カー・ロボティクス調査研究委員会（予定）、名古屋大学エコトピア科学研究所、公益財団法人名古屋産業科学研究所
5. 協賛 公益社団法人自動車技術会（予定）
6. 後援 愛知県（予定）、公益財団法人科学技術交流財団、一般社団法人中部産業連盟
7. 次第（司会：名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 助教 上野智永）

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:25 講演Ⅰ 「ヒューマンモデリングとドライバ支援システムへの応用」（仮）
講演者：立命館大学 情報理工学部 教授 和田隆広 氏

14:25-15:15 講演Ⅱ 「運転支援と自動運転をどう考えるか？
—人間特性に基づく次世代自動車のあり方—」
講演者：名古屋大学 グリーンモビリティ連携研究センター 教授 大日方五郎 氏

<小休止 15分>

15:30-16:20 講演Ⅲ 「次世代自動車における人と機械との信頼関係醸成のために」（仮）
講演者：筑波大学 システム情報系（情報工学域）准教授 伊藤誠 氏

16:20-17:10 講演Ⅳ 「コンピュータと力を合わせて学ぶということ
—(人間+IT)-IT=バカとにならないために—」
講演者：名古屋大学 情報科学研究科 教授 三輪和久 氏

17:10-17:15 閉会挨拶
17:30-19:00 技術交流会（会場：名古屋大学 野依記念学術交流館 1階 会議室）

8. 参加費 無料（但し、技術交流会は会費 3,000 円）

9. 申込み方法

件名を「シンポジウム申し込み」とし、

① 氏名 ②所属先・職名 ③E-Mail アドレス ④技術交流会参加の有無 をご記入の上、以下アドレスまで E-Mail にてお申し込みください。

【連絡先：info@gvm.nagoya-u.ac.jp 申込締切日：平成25年8月23日（金）】

※座席の都合上、必ず E-Mail にて事前にお申し込みください。

※定員（200名）になり次第締め切ります。

※申込締切日以降のお申込みは、直接当日受付までお越しくください。

※申込後にキャンセルされる場合は、その旨、事務局までご連絡お願い致します。

10. お問い合わせ先

名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 事務局
〒464-8603 名古屋市千種区不老町 グリーンビークル材料研究施設事務室
TEL：052-747-6722 E-Mail：info@gvm.nagoya-u.ac.jp
URL：http://www.gvm.nagoya-u.ac.jp/

以上

<これまでの開催テーマ>

- 第1回 「次世代電池技術の深化をめざして」
- 第2回 「超軽量化技術の深化をめざして」
- 第3回 「次世代自動車材料技術研究の地域間連携をめざして」
- 第4回 「自律走行と運転支援技術」
- 第5回 「暮らしを変えるモビリティ」
- 第6回 「組込みシステム技術とグリーンモビリティの ITS・社会システム技術」
- 第7回 「次世代電池技術の可能性と未来」
- 第8回 「パワーデバイス技術が拓く次世代モビリティ」
- 第9回 「製品開発のマネジメント」
- 第10回 「モビリティ・イノベーション」
- 第11回 「グリーンモビリティが目指すエネルギー・リサイクル・環境」